

現場で配合しなくていい、手間いらずで軽~いプレミックスモルタル

作業省力化!

軽量!

高耐久性!

既調合モルタル

# ファンデーションモルタル

FOUNDATION

#150

MORTAR

土木・建築分野で幅広く活用される左官用計量モルタルとして開発された既調合モルタル。コウエイならではの配合技術によって優れた性能を実現した、手軽なモルタルです。0~15mm(標準塗厚)まで使用できます。



特長

1

### 現場作業の省力化に大きく貢献!

工場で生産された既調合品なので、現場で配合する必要がないため、安定した品質を維持でき、現場での配合管理の手間が省けます。

特長

2

### 取り扱いやすい軽量タイプ!

砂モルタルに比べ軽量になっているため、下地への負担が少なく、運搬や塗り作業も楽に行えます。

特長

3

### クラック(ヒビ割れ)の発生を抑制!

コウエイの配合ノウハウにより収縮を可能な限り抑えていますので、砂モルタルに比べクラック(ヒビ割れ)の発生が少なくなります。

主な用途

▶ RC 車体等の補修・不陸調整



純永CMC株式会社

# ファンデーションモルタル #150

ポルトランドセメントに焼成軽量骨材・繊維・混和剤等を配合し、優れた性能を発揮しながらも、取り扱いしやすく、手軽にご活用いただけます。

## ■ 施工方法

### 1 下地処理

- 下地面の突起物、レイタス、硬化不良部分、塵埃、油分、汚れなどは、ブラシ、サンダー等で除去し、水洗い等で適切に処理してください。
- 下地のクラックや著しい欠損や不陸がある場合は、塗り付け前に処理してください。
- 塗り付け箇所は、EVA-GOOD 5倍液にて、シーラー処理を必ず行ってください。

### 2 混 練

ファンデーションモルタル	水	EVA-GOOD (エバグッド)
25kg	5~6 ℥	1~2 ℥

モルタルミキサー、ハンドミキサーにてよく混練してください。

### 3 塗り付け

シーラー処理を施した下地表面が乾燥後に、镘圧をかけて 0.5~1 mm 程度でガリッと下こすりを実施後、所定の厚さに塗り付けてください。但し、1 日の塗り厚は 10 mm 以下としてください。

### 4 養 生

仕上材施工までの養生期間は 10 日（冬期 14 日）以上としてください。必要に応じてシート養生、散水養生を行ってください。

## ■ 標準塗面積

	練り上がり量	塗面積
25kg袋の場合(10mmの時)	約 15 ℥	約 1.5 m <sup>2</sup>

## ■ 性能

試験名	項目 \ 試験体	ファンデーションモルタル	参考:普通モルタル
強度試験 (JIS R5201に準拠)	曲げ強度 N/mm <sup>2</sup>	28日 <b>6.5</b>	6.3
	圧縮強度 N/mm <sup>2</sup>	28日 <b>21.8</b>	34.5
付着 (JIS A6916に準拠)	付着強度 N/mm <sup>2</sup>	標 <b>2.4</b>	0.9
	低	低 <b>2.1</b>	—

## ■ 注意事項

### 〈施工上の注意〉

- 気温が 5°C 以下の時は施工を中止するか、適切な保温、採暖を行ってください。
- 降雨、降雪の恐れのある場合は施工を中止してください。
- 現場にて砂、セメント等を追加混入することは厳禁です。
- 白華（エフロ）が発生することがありますが、品質には異常ありません。

### 〈使用上の注意〉

- 取扱い時は、必ず保護具（保護手袋、保護眼鏡、マスク等）を着用してください。
- 取扱いは換気の良い場所にて行ってください。
- 取扱い後はうがい及び手洗いを充分に行ってください。
- 取扱い後の器具類は早めに水洗いしてください。

### 〈応急処置〉

目に入った場合：直ちに多量の水で 15 分以上洗眼し、医師の診断を受けてください。  
皮膚に付着した場合：直ちに水で良く洗い流し、必要に応じて医師の診断を受けてください。  
誤飲した場合：大量の水を飲ませ吐かせた後、直ちに医師の診断を受けてください。

### 〈保管上の注意〉

- 湿気の少ないところに保管し、地面に直接放置しないでください。
- 購入された材料は 3 か月以内に使用しきってください。

### 〈運送上の注意〉

- 袋の損傷による内容物の漏れがない事を確認してください。
- 転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を確実に行ってください。
- 湿気、水漏れに注意してください。

### 〈廃棄上の注意〉

- 都道府県条例に基づき処理するか、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

### 〈漏出時の注意〉

- 飛散したものは掃除機で吸い取るか、スコップ、ほうき等で集め、袋などに回収してください。  
排水は中和、希釈処理などにより、河川等に直接流出しないよう対策をとってください。

JIS 日本工業規格認証番号 GB 0307190

 純永 CMC 株式会社

本社：工場／埼玉県熊谷市三ヶ尻3047番地 〒360-0843  
TEL (048) 532-3969(代表) FAX (048) 532-1461  
東京営業所／東京都板橋区志村1丁目30-11 1F 〒174-0056  
TEL (03) 5915-0025 FAX (03) 5915-0026  
E-mail:hyotan@koei-con.jp  
URL http://www.koei-con.jp

### ●販売店